

認定看護管理者教育課程セカンドレベル

1. 教育目的：看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。
2. 到達目標：1) 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理課程を展開できる。
2) 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。
3. 教育課程（カリキュラムと講師）

教科目	教科目のねらい	単元	教育内容	時間	担当講師（★＝認定看護管理者）	
ヘルスケアシステムⅡ	1. 社会保障制度の現状と課題について学び、変革が進む保健医療福祉サービス提供システムを理解する 2. 多職種が連携した専門職チームによるヘルスケア提供のあり方を学ぶ	社会保障制度の現状と課題	・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の(財源)構造と推移	(15)	野村 美千江 聖カタリナ大学 教授	
		保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、 訪問看護ステーション等	6		
		ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・多職種によるチームケア提供の実際と課題 (チーム医療、チーム医療の中での看護職の役割)	9	平井 サカエ★ 市立大洲病院 看護部長	
組織管理Ⅱ	1. 組織運営に関する諸理論に基づき、担当部署の看護管理過程を評価し、質向上のための方策を見出す	組織マネジメントの実際	・組織分析（所属組織の分析法 ・評価方法と活用・組織の経営戦略の立て方）	(30) 12	児島 二美子★ 北条病院 看護部長	
			・組織の変革 ・組織の意思決定	6		山田 佐登美★ 前川崎医療福祉大学看護実践・キャリアサポートセンター センター長
		看護管理における倫理	・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定 ・組織文化	12	山岡 多恵★ 愛媛大学医学部附属病院 副看護部長	
人材管理Ⅱ	1. 人材の確保・育成・活用等、人的資源管理に必要な知識・技術・態度を理解する 2. 看護職者のキャリア開発についての理論や具体的方法を理解する	人事・労務管理	・人員配置 ・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進 ・ストレスマネジメント	(45) 6	岡本 奈美 愛媛県立新居浜病院 看護部長	
			・タイムマネジメント ・労働災害とその対策 ・労働管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応	6		西村 紀子 精神看護専門看護師 訪問看護ステーションみさわ
			・多職種チームのマネジメント	6		竹中 君夫 社会医療法人明和会医療福祉センター サステイナブル本部 人事統括主幹
		多職種チームのマネジメント	・人的資源の活用 ・リーダーシップの実際 ・看護補助者の育成	9	上岡 由美子★ 松山市民病院 看護部長	
			・コンフリクトマネジメント ・交渉術	9	友澤 永子★ おおぞら病院 看護部長	
			人材を育てるマネジメント	・キャリア開発支援 ・人材育成計画	9	草柳 かほる 帝京平成大学 准教授

教科目	教科目のねらい	単元	教育内容	時間	担当講師（★ = 認定看護管理者）
資源管理Ⅱ	1. 看護管理に必要な経営資源について学ぶ 2. 看護管理を行うための情報活用と看護管理を支援する情報システムを理解する	経営資源と管理の実際	・医業収支 ・経営指針の活用・費用対効果 ・適切な療養環境の整備	(15) 6	渡辺 明良 学校法人聖路加国際大学 法人事務局長
		看護管理における情報管理	・看護の評価・改善のための情報活用	9	村岡 修子★ NTT東日本関東病院品質保証室 室長 NTT東日本医療センタDX推進部門担当部長
質管理Ⅱ	1. 看護サービスの質保証と改善について理解する	看護サービスの質保証	・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント	(30) 12	新実 絹代★ 神奈川工科大学健康医療科学部 教授
		安全管理	・安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守 ・災害対策	12	山中 志麻★ 市立大洲病院 特任看護部長
			・安全な療養環境	6	笥 淳夫 工学院大学建築学部 教授
統合演習Ⅱ	1. 教科目で学習した内容を統合、活用し、看護管理の実践の向上を目指す	看護管理実践計画書作成演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する。	(45) 3h × 9回 27	支援者（7名） 青野 洋子★（県立中央病院） 川本 美加★（松山市民病院） 倉橋 千秋★（松山リハビリテーション病院） 白石ゆかり★（伊予病院） 徳丸 陽子★（訪問看護ステーションみさわ） 西田 慎太郎★（愛媛大学医学部附属病院） 宮嶋 優里★（済生会今治病院）
	1. 地域連携の推進・強化を図るために施設間の相互理解を深める	施設実習	・所属種別以外の施設（病院所属の人は病院以外の施設）で1日実習を行う。 ・実習施設への交渉、実習計画立案、実習後のまとめなども実習時間に含める。	3h × 6回 18	
その他	的確な情報伝達のための文章表現力を高める 必要な実態把握のための情報収集能力を深める	情報リテラシー入門	・文書プレゼンテーション術 ・情報収集・整理術	3	若林 良和 愛媛大学 特命教授